

とらやまの森

http://www.kyushu/env.go.jp/twcc/

2012 冬号
NO.55



全国各地で
がんばってます!!



各地のツシマヤマネコ飼育施設

- 対馬野生生物保護センター
- 2010年までのヤマネコ飼育園
 井の頭自然文化園・九十九島動植物園
 富山市ファミリーパーク
 福岡市動物園・よこはま動物園
- 新しく加わったヤマネコ飼育園
 沖縄こどもの国・名古屋市東山動物園
 盛岡市動物公園

ヤマネコ飼育園、拡大!

昨年十月・十一月にヤマネコを飼育している動物園及び対馬野生生物保護センターの間で、飼育個体の移動が行われました。西海国立公園九十九島動植物園では対馬と福岡から新たに三頭を迎え、他のヤマネコとの相性などをみながらペアリングを行っています。現在、ツシマヤマネコは一ケージで一頭を飼育しており、一つの動物園で飼育できる頭数に限りがあります。そのため、高齢や兄弟が多いなどの理由で繁殖に参加できない個体を受け入れる園が必要になりました。

また、ヤマネコの保護活動には日本中からの支援・協力が必要です。動物園には、万一对馬のヤマネコが絶滅しても、ヤマネコが生き残れるように一定数を飼育するほかに、対馬とヤマネコのおかれた厳しい状況を来園者に伝え、島外からの支援の輪を広げることが期待されています。

今回の移動によって、沖縄こどもの国、名古屋市東山動物園、盛岡市動物公園でツシマヤマネコの飼育と公開が始まりました。これまで協力いただいていた五園とあわせて、年間約五〇万人がツシマヤマネコのいる動物園に来園することになります。

秋には七つの動物園で「ツシマヤマネコ公開式」や「ツシマヤマネコ祭り」が開催されました。ヤマネコに関する講演のほか、対馬の自然や文化の紹介、物産品の販売・紹介などが行われ、動物園を訪れた多くの方で賑わったそうです。

移動したヤマネコたちには「ごくう」(沖縄)、「ひなた」(名古屋)、「ツシマル」(盛岡)という愛称がつけました。それぞれの場所に対馬とヤマネコの親善大使として活躍してくれることと思います。

やまねこ News

下島でヤマネコ撮影成功

昨年十二月末、対馬市民の方から下島北部（美津島町黒瀬）でヤマネコの撮影に成功したとの連絡をいただきました。下島のヤマネコの確実な生息情報は一九八四年以降二三年間得られておらず、調査を実施していましたが二〇〇七年以降六件しか情報がないため、今回の情報は大変貴重なものです。もし下島に生息するヤマネコの情報をお持ちの方は、ぜひセンターにご一報ください！

下島では鮎もどし自然公園に建設予定の野生順化施設の測量設計も進み、平成二四〇二六年度に建設予定です。野生順化施設では動物園から来たヤマネコを下島に野生復帰できるように訓練し、下

島でもヤマネコが棲めるように様々な対策を実施していきたくと考えています。

下島のヤマネコに関する情報をお持ちの方はご連絡下さい！！
TEL : 0920-84-5577
FAX : 0920-84-5578
対馬野生生物保護センター



九十九島の展示ヤマネコ「たから」ケガをすも元氣

昨年十二月一日、西海国立公園九十九島動物園で、公開個体「たから」が隣室のアムールヤマネコと闘争して負傷し、右前足を切断する手術を受けました。

「たから」の経過は良好で、命に別状はありません。

センターとヤマネコ飼育園では二度とこうした事故を起こさないよう施設の点検・補修等を行ってまいります。



仔ヤマネコの死因判明

昨年七月六日に上県町鹿見で死体で発見された仔ヤマネコは、長崎県環境保健研究センターの検査により、イエネコの攻撃を受けていた事が分かりました。

これまでもイエネコに襲われたり、イエネコがもつ感染症にかかったヤマネコが保護

されるなど、きちんと飼育されていないネコはヤマネコの生息に影響を与えています。ネコを飼っている方は、対馬市ネコ

適正飼養条例に基づき、きちんと飼育して頂くようお願いいたします！



職員日誌①⑥ 「星空に思う」

12月10日の皆既月食、皆さんはご覧になりましたか？この日は人工の明かりが少ない佐護の田んぼまで出かけて、欠けていく月を眺めました。月を隠す地球の影のどこかに、自分の影も隠れているのかな…と、不思議な気持ちになりました。

満点の星空は月食以外にも見どころ満載。オリオン座にすばる、隠れた月を待つ間には流れ星。枕草子でも「星はすばる」と、美しい星の代表として書かれているすばるですが、最近では都会の明かりに負けて、綺麗に観察できる場所が限られてしまいました。綺麗な星空も、大切にしたい対馬の宝物だと思います。天体ショーと言えば、来年は金環日食。気が早いとは思いつつ、当日の天気は気になる、今日この頃です。



事務補佐員：一條
(出身地：静岡県)



対馬暮らし2年生 

本年もよろしくです！ 

普及啓発と地域社会づくりを担当しています。寒い季節は湯たんぽが手放せません。

第10回ヤマネコ・クイズ！

ヤマネコが活動する時間帯はいつでしょう？

対馬の環 News



内山盆地まつりに
参加しました！

十一月二〇日、厳原町内山区で開催された、「内山盆地まつり」に参加しました。

今年の内山の漬物のコーナーを出展し、田畑や炭焼き等、里山環境の維持がヤマネコにも大切だという事を紹介しました。農産物の販売や、山芋入りいり焼き等、お祭りは今年も大盛況でした。



漬物コーナーの紹介

舟志区 集落座談会

十一月二三日、舟志の森自然学校で「集落座談会」を開催しました。

今回は旅行会社H・I・Sの鮫島卓さんを講師に、自然や文化に触れるエコツアーの可能性についてのお話をして頂きました。対馬の自然が十分人を呼べる魅力的なものだという確信が持てる場となりました！

座談会の様子



イベント報告！

ツシマヤマネコ

交通事故展を開催しました！

十一月五日〜十二月二〇日、野生動物の交通事故にスポットを当てた特別展を開催しました。交通事故に遭った動物や現場の写真、事故多発地点を紹介し、来館者に注意をうながしました。設置したメッセージコーナーには、多くの方からヤマネコへのメッセージや感想を頂きました。



交通事故展の様子

ねんにゃん

フェスティバル、大盛況！

九月二四日、厳原で動物愛護週間イベント(対馬獣医師会共催)を開催しました！

約五五〇人が来場し、消しゴムはんこを使ったエコバッグづくり、ウサギやモルモットとのふれ合い、対馬馬の乗馬体験などを楽しみました。

見る！触る！押す！

消しゴムはんこ教室

十二月一日、インストラクターの松野さんを招き、消しゴムはんこ教室を開催しました。ヤマネコについて学んだ後、ヤマネコの消しゴムはんこを作りました。年末年始に大活躍したと思います。



はんこ作りの様子



動物愛護絵画表彰式



Ag-Ranger
山本かゆく

第13回

対馬の守人

西部中学校 生徒のみなさん

「西部中学校はどんな学校？」と聞かれた時の生徒会長の言葉。「全校生徒35人の小さな学校ですが、愛にあふれた学校です。」少人数ながら、男子テニス、女子バレー、駅伝競技と運動面ですばらしい成績を残しています。今年は文化面でも力を発揮したいと、文化祭で全校劇に取り組むことにしました。観ている人に感動してもらい、社会に貢献できる題材は無いかと考え、たどり着いたのが「ツシマヤマネコ」でした。劇にするからにはしっかりと学ぼうと、野生生物保護センターから講師を迎えてお話を伺いました。学校の近くでも交通事故で亡くなったツシマヤマネコがいることや、ペットの猫や犬を大切に育てることがツシマヤマネコを守ることにつながることを知りました。学ぶことで劇に取り組む気持ちがより深くなりました。

文化祭で披露した劇は「僕らのツシマヤマネコストーリー」。各学年の特徴を生かしながら、学校や野生生物保護センター、江戸時代の峰町を舞台に、歌や踊りを交えて演じました。劇は終わりましたが、西部中学校生徒にとって、ツシマヤマネコはとても身近なものになりました。

ファミリーパークの浜にEM菌団子を入れて海をきれいにする活動や、学校そばの花壇に花を植え、道行く人を楽しんでもらう活動もしています。これからも、地域の皆さんに元気を届けられるよう、力をあわせて頑張ります。



僕らのツシマヤマネコストーリー

センター用語

移動式看板：交通事故が発生した場所に看板を設置し、注意を呼びかけている





★「とらやまの森」の記事を引用される際には、出典が「とらやまの森」であることを明記して下さい。



ヤマネコの事故- 相次ぐ...



飛出し注意

平成 23 年度で既に 5 件！

- 平成 23 年 10 月 04 日 峰町三根
- 10 月 17 日 上県町佐護 (ミトド)
- 11 月 07 日 上県町佐須奈 (西津屋入口)
- 12 月 25 日 上県町佐須奈 (大地)
- 平成 24 年 1 月 03 日 上県町佐護 (湊)

ツシマヤマネコ

交通事故、六十件に...

ツシマヤマネコの交通事故は、統計を取り始めた平成四年から、わかっているだけで六十件に達しました。今年度は一月三日の事故で五件となり、統計を取り始めてから二番目の多さになっています。

事故に遭った個体は十二月二五日の成獣を除き、すべて今年生まれの亜成獣で、健康状態も比較的良好な個体ばかりでした。交通事故がヤマネコに与える最大の影響は、事故にあつたヤマネコだけでなく、将来の子孫の命までも奪われてしまうことです。

現在、センターではヤマネコの交通事故が発生した場所付近に移動式看板を設置し、注意を呼びかけています。また、佐護の国道上で発生した事故現場付近では頻繁にヤマネコが目撃されていることから、春が来るまで看板を引き続き設置することにしました。付近を走行する場合は十分注意してください。

道路上の青白い光には要注意です。それはヤマネコなど野生動物の目かもしれない。車や歩行者だけでなく、ヤマネコにも優しい運転をお願いします。



ケガをしたり死んでいるヤマネコをみつけたら...

ヤマネコ緊急ダイヤル

0920-84-5577

※毎日24時間受け付けています。

編集後記

新年最初のとらやまの森はいかがでしたか？楽しんで頂ければ幸いです。今年は珍しくまだ風邪をひいていません！この調子で春までのりきりたいと思います。



今日の一枚 『薪ストーブ』 やまねこセンターの冬の風物詩、薪ストーブに今年も火が入りました。今年の薪は、一年間かけて乾燥したのでよく燃えます。風の強い寒い日は、毎日薪ストーブで薪を燃やしていただきますので、センターに暖をとりに来て下さい。薪の燃つていいですね。

休館日のお知らせ

通常は月曜が休館日ですが、月曜が祝祭日の場合は開館し、その翌日が休館日となります。